

生成 A I 研究校実践事例

学校名	都立光明学園（肢体不自由教育部門・高等部）		
学年	第 1 学年	教科等	情報 I
単元名	初回授業「生成 A I を体験しよう」		
授業の概要	<p>教員が事前に用意した質問や生徒の自由質問に対する生成 A I の回答を通して、生成 A I の特徴や活用法を学ぶ。その中で、生成 A I の回答には、ハルシネーションが含まれることを前提にファクトチェックが必要であることを理解する。</p> <p>生成 A I の活用を体験する中で、学習内容を深めるためのパートナーとして使える可能性に気付かせる。</p>		

本時の目標 (1/2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・生成 A I の使い方を理解する。 ・生成 A I の得意なこと、苦手なことに気付く。 ・生成 A I を活用する際は、ハルシネーションが含まれていることを前提に事実かどうか確認が必要であることを学ぶ。
-------------------	--

	●主な学習活動・生徒の活用	□生成 A I の活用
本時の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ●「生成 A I 」ってなんだろう？ <ul style="list-style-type: none"> ・生成 A I にどのようなイメージをもっているかを考える。 ・インターネットでどのように説明されているかを調べる。 ●「生成 A I 」を使ってみよう <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な機能と使用法について教員の演示を見て理解する。 ・教員から提示された質問について、生成 A I を使って回答する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><提示する質問例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府の特徴をまとめてください。 ・ユニバーサルデザインの事例を 4 つ挙げてください。 ・東京都立光明学園周辺にあるおいしい飲食店を教えてください。 ・現在の総理大臣を教えてください。 ・おいしいカップラーメンの銘柄を 5 つ挙げてください。 ・スノーマンについて教えてください。 ・「〇〇」の感想文を 800 字くらいで書いてください。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が自由に生成 A I を体験する。 ・質問から得た回答から、生成 A I の得意なこと苦手なことに気付く。 ・Chat GPT3.5 と 4.0 の回答の違いに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> □評価の定まっている内容については、適切な回答が得られる。 □地域に限定された質問は、検索エンジンでの検索を薦められる。 □誤りではないが、古い内容の回答が得られることがある。 □ハルシネーションが含まれた場合は例示する。

生成AIでできること、できないことを知ったうえで、有効に活用する方法を公表しよう。

●まとめ

- ・生成AIが得意なことはどのようなことか、苦手なことはどのようなことでどう対処すればよいか発表する。
- ・ハルシネーションが含まれていることを前提に扱う必要があり、生成AIの回答は事実かどうか確認が必要であることを理解する。
- ・生成AI活用の際は、ルールを遵守し、生成物をそのまま自己の成果物としてはいけないことを確認する。

	使用したプロンプト例	出力例
1	<ul style="list-style-type: none">・ユニバーサルデザインの事例を4つ挙げてください。	<p>ユニバーサルデザインとは、全ての人々が利用しやすいように設計された製品や環境を指します。以下に、ユニバーサルデザインの事例を4つ挙げてみます。</p> <p>自動ドア：車いすユーザーや荷物を持っている人、高齢者など、手を使わずに出入りできるように設計されています。</p> <p>…（中略）</p> <p>これらの設計は、特定のユーザーグループを対象としているように見えますが、実際には全ての人々が利用しやすい環境を作り出しています。これがユニバーサルデザインの目指すところです。</p>
2	<ul style="list-style-type: none">・東京都立光明学園周辺にあるおいしい飲食店を教えてください。	<p>申し訳ありませんが、現在のAI技術では、リアルタイムの地域情報や具体的な店舗情報を提供することはできません。お近くのレストランやカフェを探す際には、Googleマップや食べログなどのウェブサービスを活用することをおすすめします。（以下略）</p>

3	<p>・「〇〇」の感想文を800字くらいで書いてください。</p> <p>※〇〇には、現在、「現代の国語」で学習している作品名を入れる。</p>	<p>申し訳ありませんが、現在のAI技術では具体的な本の内容についての理解や感想文の作成は難しいです。しかし、感想文を書く際の一般的なポイントを提供できます。</p> <p>読書感想文を書く際の基本的なステップは以下のようになります：</p> <p>本の概要：まずは本の内容を短く要約しましょう。</p> <p>…（中略）</p> <p>結論：本全体としての評価を書きます。</p> <p>以上のステップを踏まえて、読書感想文を書くことができます。自分の言葉で自由に表現し、自分の感想を素直に書くことが大切です。</p>
---	--	--

本時において生成AIを活用する上での配慮事項・ポイント	
1	<p>・生徒が自由に生成AIを活用する前に、適切な回答を得ることが難しかったり、ハルシネーションが紛れ込みやすかったりする質問を示し、その回答を確認することで、生成AIの不得意なことやリスクに気付かせ、効果的な活用方法を考えられるようにする。</p>
2	<p>・普段は少人数で学習していることから、他の生徒から意見やアドバイスをもらう機会がたいへん少ない。生成AIを使って、自身のアイデアを広げたり、気付かなかった視点を取り入れたりすることで、学習内容を深めるためのパートナーとして使える可能性に気付かせる。</p>